

まえがき(平田義正)

1

海洋生物の毒(安元 健)

- (1) フグ毒² / (2) サンゴ礁魚類による食中毒シガテラの原因毒¹⁰ / (3) 卷貝の毒¹⁷ / (4) 麻痺性貝毒¹⁹ / (5) 下痢性貝毒²³ / (6) 記憶喪失性貝毒のドーモイ酸²⁶ / (7) 赤潮生物の毒²⁷ / (8) おわりに³⁰

2

植物毒(古川 宏)

—毒から薬を

- (1) はじめに³⁴ / (2) ブロンプトン・カクテル³⁵ / (3) 矢毒からの薬①³⁹ / (4) 矢毒からの薬②⁴³ / (5) ジギタリスの毒⁴⁵ / (6) 曼陀羅華の毒⁴⁷ / (7) 伯爵夫人の散薬⁵¹ / (8) 植物毒の変身⁵⁴

3

トリカブト(一戸良行)

- (1) はじめに⁶² / (2) トリカブトの近世小史⁶³ / (3) 翠雀連の形態分類小史⁶⁹ / (4) トリカブトの毒性と化学構造⁷² / (5) おわりに⁷⁷

4

ワラビの毒・発癌物質(山田静之)

- (1) はじめに⁸⁴ / (2) ワラビ発癌物質の抽出分離⁸⁶ / (3) 発癌物質プロタキロサイドの化学構造と生物活性⁸⁸ / (4) おわりに⁹⁰

5

キノコ毒(白濱晴久・橋本貴美子)

93

- (1) ベニテングタケの毒⁹⁵ / (2) テングタケ類の神経毒⁹⁸ / (3) テングタケ科の猛毒⁹⁹ / (4) ドクササコの毒¹⁰² / (5) ヒトヨタケの悪酔毒¹⁰⁷ / (6) シビレタケなどの幻覚性化合物¹⁰⁹ / (7) オオワライタケの毒¹¹⁰ / (8) ツキヨタケの毒¹¹² / (9) おわりに¹¹⁵

6

カビの毒(山崎幹夫)

117

- (1) カビ毒とは何か¹¹⁸ / (2) アフラトキシンの発見¹¹⁹ / (3) アフラトキシンによる発癌のメカニズム¹²¹ / (4) ステリゲマトシスチン¹²² / (5) 黄変米のカビ毒¹²⁴ / (6) オクラトキシンA¹²⁶ / (7) ラクトン環を持つカビ毒¹²⁷ / (8) 痙れんを起こすカビ毒¹³⁰ / (9) アカカビの毒¹³¹ / (10) カビ毒による中毒症¹³⁴

7

最強の毒素(阪口玄二)

ボツリヌス毒素

- (1) ボツリヌス菌の性状と毒素¹³⁸ / (2) ボツリヌス毒素の毒力¹⁴⁰ / (3) 経口毒としてのボツリヌス毒素

137

143／(4)ボツリヌス毒素の活性化¹⁴⁴／(5)ボツリヌス毒素の作用¹⁴⁶／(6)治療への応用¹⁴⁸

8 身近な細菌の毒(楠本正一) 149

(1)はじめに¹⁵⁰／(2)エンドトキシンはリポ多糖¹⁵¹／(3)エンドトキシンの活性本体「リピドA」¹⁵⁴

9 毒を感知する細胞膜(安藤 進) 161

(1)はじめに¹⁶²／(2)コレラ毒素の作用機構¹⁶³／(3)ボツリヌス毒素は神経を攻撃する¹⁶⁷／(4)θ毒素で年齢を測る¹⁶⁸／(5)おわりに¹⁷²

10 カエルの毒(徳山 孝) 173

(1)はじめに¹⁷⁴／(2)バトラコトキシン¹⁷⁵／(3)ヒストリオニコトキシン¹⁸²／(4)アミリオトキシン¹⁸³

11 ハチ毒(中嶋暉躬) 187

(1)はじめに¹⁸⁸／(2)ハチの生活様式¹⁸⁹／(3)発痛物質¹⁹²／(4)細胞膜作動性ペプチド¹⁹⁶／(5)麻痺性ハチ毒²⁰²／(6)ハチ毒中のタンパク²⁰⁴／(7)おわりに²⁰⁵

12

ヘビ毒神経毒(田宮信雄) 207

(1)はじめに²⁰⁸／(2)毒ヘビの種類と神経毒²⁰⁸／(3)神経毒の結合相手 アセチルコリンの受容体²¹⁶／

(4)神経毒の生合成²¹⁷／(5)抗原としての神経毒²¹⁸／(6)その他のヘビ神経毒²¹⁹／(7)おわりに²²²

あとがき(伊藤俊洋) 224